



# 宝永小だより

No.3

福井市宝永小学校

令和8年5月8日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～  
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

## 6年生 全国学力・学習状況調査に臨む 4月23日(木)・24日(金)

子どもたちは文部科学省の全国学力・学習状況調査に臨みました。学力テストは国語と算数の2教科が行われ、紙の冊子を使った出題に対して、マークシートと記述で解答しました。一方で、生活習慣や学習環境に関する質問調査は、デジタル端末を使ったオンラインで配信され、デジタルで回答しました。国語は動画作成や調べ学習など学校生活で想定される場面から出題され、条件に合った内容を読み取り、比較や区別をしながら自分の考えを記述していったようです。また、算数は普段の生活で使う長さや割合の考え方について、身近な題材が提示されて計算問題に取り組んでいったようです。各教科の結果は文部科学省より7月中旬、夏季休業前にまず学校へ返却される予定です。6年生の皆さん、お疲れ様でした。



<真剣に取り組む6年生の様子>

## 授業参観・PTA総会・学級懇談会を開催しました 4月24日(金)

| 学級   | 教科   | 内容              | 授業会場   |
|------|------|-----------------|--------|
| 1年1組 | 図画工作 | ねんどでごちそう なのつくろう | 1年1組教室 |
| 2年1組 | 国語   | 春がいっぱい          | 2年1組教室 |
| 3年1組 | 社会   | 地図記号            | 3年1組教室 |
| 3年2組 | 算数   | わり算             | 3年2組教室 |
| 4年1組 | 理科   | 動物のからだのつくりと運動   | 4年1組教室 |
| 5年1組 | 算数   | 体積              | 5年1組教室 |
| 6年1組 | 外国語  | This is me!     | 6年1組教室 |
| 6年2組 | 外国語  | This is me!     | 6年2組教室 |
| えがお  | 自立活動 | きせつのけいじ物        | えがお教室  |

今年度、初めての授業参観を実施しました。243名の保護者の皆様に参観いただき、どの教室でも子どもたちの張り切っている姿が見られました。特に1年生の教室では、子どもたちが図画工作「ねんどでごちそう なのつくろう」の学習に取り組んでいました。子どもたちはすしやパンケーキなど、思い思いの食べ物粘土で形作っていました。また、紙コップには飲み物をイメージしてストローをさし、その雰囲気を出すなど工夫も見られまし

た。授業の後半ではお家の方に寄り添っていただき、一緒に食べる飯事ごっこを楽しみました。1年生の子どもたちは素敵な楽しい時間を過ごしていました。多くの保護者の皆様に、ご来校いただき、ありがとうございました。

PTA総会終了後、学級懇談会を開催しました。学級担任から学級経営の方針や学年行事等を説明させていただきました。そして、保護者の皆様から御質問や御意見を伺い、お子様の健やかな成長を願う思いについて、保護者の皆様と教職員とで共有させていただきました。今後もお子様のことで何か心配なことがありましたら、いつでもお気軽にお知らせください。



<1年生教室の授業の様子>

## 6年生 模擬選挙に挑戦 4月27日(月)

社会「国の政治のしくみと選挙」の学習で、選挙について学んできた子どもたちは、福井市選挙管理委員会の「明るい選挙出前授業」を受講しました。動画「まなべ!センキョッキョ」の視聴を通して、これまでの学びを確認し、「選挙〇×クイズ」などを通して、選挙のしくみや意義についてさらに詳しく学びました。そして、実際の選挙の際に使用している器具を用いて模擬選挙(架空の宝永市長選挙)を経験しました。子どもたちは、それぞれの公約を掲げる3人の候補者の政見放送を視聴し、3人の中から一人を選び、普通の紙とは異なる投票用紙に候補者の名前を記入し、実際の選挙で使われている投票箱に票を投じました。選挙を身近に感じる事ができていました。最後に、子どもたちから「選挙で同数になったときはくじ引きで決まると聞いたのですが、くじは誰が引くのですか」や「18歳で選挙権を与えられますが、18歳のいつに与えられるのですか」などの質問が出され、その説明を受けました。



<投票する子どもたち>

## 6年生「福井の魅力を伝えよう!」の学習が始まる 4月27日(月)～

本年度、6年生を中心に福井県教育委員会の『ふるさとデザイン事業』へ取り組むこととなりました。本校では福井市の食文化・歴史・自然などの魅力を調べ、それらを発進する活動を通して、福井市への愛着を深め、誇りをもつことができるように活動を進めていく予定です。

この日はその学習のスタートとして、宝永地区の老舗『御素麺屋』の社長 ○○○○○ 様と和菓子職人の方をお招きして、福井市で生産された原料を使ったお菓子づくりやお菓子『養浩館 別邸の月』の命名由来などについて伺いました。

まず、子どもたちはお店の歴史について学びました。先代がお殿様から『御素麺屋』と名乗るよう命じられたことに始まり、1699年創業以来327年目のお菓子屋であることを知りました。そして、饅頭、ケーキ、大福、かりんとう饅頭などの和洋菓子を製造して販売していることを理解しました。その中でも、お菓子『養浩館 別邸の月』は、養浩館(ももとは御泉水屋敷と呼ばれていた)庭園とお店が同じ宝永地区に位置すること、御泉水屋敷の文献上の初見は1656年でお店の創業と同時期であることなどのつながりから、『養浩館』という名称を使用する許可を得ることができたことを教わりました。その後、子どもたちは「福井の魅力は何ですか」と問われ、かに・そば・羽二重餅・ソースカツ丼・恐竜などを挙げました。ここでお店では、「その福井の魅力をお菓子に込めることに力を注いでいる」と子どもたちに伝えられました。特にお菓子づくりには水が欠かせず、越前東郷の安本酒造『白岳仙』で使用されている『名水と名高い白山水脈伏流水の中硬水』とコラボレーションしたわらび餅を開発し、販売していることが紹介されました。今回の活動のねらい、そのものでした。

続いて、子どもたちは和菓子職人から、近年、福井の魅力とコラボレーションした商品開発について、話を伺いました。福井県産の大豆から作られた『越前きなこ』と越前海岸の海水から採れた『百笑の塩』などを合わせ、くるみとからめた『福くるみ』が紹介されました。そして、商品開発のおもな流れは、①(福井の魅力とコラボレーションした)材料を選ぶ、②味を考える(饅頭、餅、ようかん、クッキー、ケーキなど、どれにするのか)、③試作する(様々な材料の量を変える)、④パッケージを考える(カップ、袋、瓶などに入れる)です、と助言を得ました。



<和菓子職人から学ぶ>

6年生の子どもたちの『福井の魅力を発進する活動』への挑戦が、いよいよ始まりました。

## 5・6年生 がんばっています! 委員会活動

本校には、下記のような5つの委員会があります。5・6年生の子どもたちが、本校のリーダーとして、それぞれの委員会に属し、「みんなで協力して学校を支えていこう!」を合言葉に、学校生活の充実と向上を図り、より楽しく、幸せに満たされた笑顔あふれる学校にしようと頑張っています。子どもたちは、委員会の中で、主体的に取り組み、創意工夫して活動しています。一人一人が輝きを放ち、活躍の場にしてほしいと願っています。

4月28日(火)の「にこフレ集会」では、前期委員会の紹介をしました。下記のような「めあて」や「活動内容」を委員会ごとに、力強い声で全校に伝えることができました。また、どの委員会も堂々と立派な態度で発表し、子どもたちは各委員としての自覚と責任を高めることにもなりました。



<委員会紹介の様子>

委員会のポスターは、現在、体育館横の掲示板に掲示してあります。

| 委員会   | めあて                                    | 活動内容   |
|-------|--|--|
| 企画・生活 | みんなが元気で、笑顔とあいさつがあふれる学校にしよう             | ○全校朝礼の司会・進行 ○あいさつ運動<br>○にこフレ集会の企画・進行 ○にこフレ遊びの放送<br>○行事の司会・進行 |
| 保健・運動 | 健康でけがに負けない元気な体をつくらう                    | 【保健】 ○石けんの補充<br>○換気当番<br>【運動】 ○竹馬・一輪車・ボールの片付けの呼びかけ           |
| 環境    | ゴミがなく美しい環境で全校児童が快適に過ごせる宝永小にしよう         | ○毎週の金曜日に資源ゴミを集める。<br>○ゴミ箱の中身を倉庫に持っていく。<br>○掃除場所の点検 ○清掃活動     |
| 図書    | 学校だけでなく家でも本を読みたくなるような楽しい企画を考えよう        | ○新聞の取り換え ○本の貸し出しと返却<br>○本の整頓 ○窓開け<br>○パソコンの電源を入れる            |
| 放送・文化 | 全校のみんなが明るく、さわやかで、気持ちのよい声と笑顔があふれる学校にしよう | ○1日の学校の放送<br>○番組制作<br>○ファミリーフォーカスの紹介                         |

\*本年度から6年生の修学旅行は、10月下旬に実施することとなりました。京都・奈良・大阪方面へ出かけることは変更ありません。6年生の社会科で、奈良時代や平安時代の学習を終えてから京都や奈良への訪問となり、より学習効果が高まるのではないかと期待しているところです。その様子は、11月頃に詳しくお伝えします。